

7月7日は参議院議員選挙の投票日です

日ごろから有権者の一人一人が政治や行政に対する正しい関心を持ち、主権者としての自覚を高めることが前にも増して必要です。特に、投票する場合、だれにも左右されず、自分の自主的な判断に基づいて、貴重な一票を投じましょう。

棄権することは、このたいせつな機会を自分から棄ることになります。明るく正しい選挙は、あすのしわせを保障し、一票の正しい行使がよりよい生活を築く第一歩です。

6月のメモ

- 1日 行政相談
- 4日 公平委員会
- 11日 民生委員協議会
- 13日 参院選公示
- 19日 身障者巡回相談
- 20日 参院選立会演説会
- 農業委員会
- 21日 青年学級
- 25日 敬老会(麻生地区)
- 26日 敬老会(小高地区)
- 27日 青年学級・献血
- 27日 敬老会(大和地区)
- 28日 敬老会(行方,太田地区)
- 29日 青年学級
- 29日 農協合併総会



昭和43年6月15日 第162号 (毎月15日発行)

町報

あそ

麻生町1561-9 電話(代)420番

役場蔵所 幸印 生沼町 小麻生 所人行印 刷行發印

5月末人口

男	女	計	世帯数
8,817人	9,303人	18,120人	3,765戸

町の数字 (児童数43,51現在)

男	女	計
134	159	293
1,077	1,012	2,089
685	657	1,342

六年を賭ける

参議院議員の選挙

七月七日は投票日

来る七月七日に参議院議員通常選挙が行なわれその公示は六月十三日に行なわれました。

この選挙は全国区と茨城県を行なわれます。地方区とによつて一円とした地方区とによつて行なわれます。地方区の選挙すべき人員は二人です。

○投票できる人が二十才以上の日本国民はすべて選挙権をもつておりましたが、選挙人名簿に登録されなければ投票をすることができません。住所を移転された方で麻生町の名簿に登録されていなければ、その登録地で投票できます。

○不在者投票は病気、出産などのため、投票所に行けない方のためにご利用ください。

不在者投票は公示の日から七月六日まで麻生町役場で受付けています。大和地區については大和出張所でも出来ます。

○投票の時間は午前七時から午後六時までです。

○代理投票は書けない方のためには、身体が不自由だつたりして、字が書けない方のためには、

当日係員にお話し下されば、

係の者がかわって立会人の立

会の上で書いてくれます。

誰に投票したかは秘密が守ら

れることになっています。

○投票の方法

参議院の選挙は、地方区と

全国区の投票を同時に行なう

ので他の選挙とくらべると、

間違つて書いてあつたため無

効投票になる票が目立ちます

地方区の投票用紙は赤色刷と

全国区の投票用紙は黒色刷と

色別に区別してあり、地方区

区の投票をします。

明るく正しい選挙の標語

飯島昭次君ら入賞

前回の参議院選挙の投票率をみますと

茨城県平均 六二、九九%

行方郡平均 五八、〇三%

麻生町平均 五六、一八%

で麻生町は平均を下まわつておりました。とくに婦人の投

票率は 男 六四、二〇% 女 四九、一三%

と一五〇七%も低かつたことは残念です。

重大な案件を多くかゝえた今

麻生町では、明るく正しい選挙推進協議会と共に催で、明るく正しい選挙に関する標語を小、中学校の皆さんにお願いして募集しましたが、二六三點の応募があり、審査の結果入選者が決りました。

このねらいは、麻生町における今までの投票率を調べて見ますと、身近な選挙の投票率は非常に低いのですが、県や国の選挙に関しては、県内でも非常に悪いのです。この原因はいろいろあります。その第一に民主政治に対する有権者の自覚の不足がうかがわれます。この七月七日の参議院選挙を機会に有権者全員が貴重な一票を進んで投票しにし、一段と民主政治に対する意義を高め、明るく正しい選挙の推進に役立てることが目的です。

○入賞

町長賞 小高小五年 飯島昭次

父母ものらぎの今まで投票所投票をさせたわが家えびす

小高小六年 渋谷典子

直文 麻生小椎木登志子 小高小額

賀美雄麻生中大輪あい子

川嘉三 麻生中佐々木武彦

辰和き保英藏好ん正 一友春久里義憲三淳

藤野宮永小片幸川畠井山

おめでたきはる

おめでたきはる

中高横樽鬼小磯橋石川須山見沢浜田美枝子

光秀忠光文つ起律恵江幸良代枝き江子子

佳作 麻生中内山初江 麻生中神原直文

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小五年 飯島昭次

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小六年 渋谷典子

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小五年 飯島昭次

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小六年 渋谷典子

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小五年 飯島昭次

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小六年 渋谷典子

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小五年 飯島昭次

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小六年 渋谷典子

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小五年 飯島昭次

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小六年 渋谷典子

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小五年 飯島昭次

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小六年 渋谷典子

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小五年 飯島昭次

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小六年 渋谷典子

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小五年 飯島昭次

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小六年 渋谷典子

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小五年 飯島昭次

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小六年 渋谷典子

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小五年 飯島昭次

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小六年 渋谷典子

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小五年 飯島昭次

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小六年 渋谷典子

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小五年 飯島昭次

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小六年 渋谷典子

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小五年 飯島昭次

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小六年 渋谷典子

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小五年 飯島昭次

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小六年 渋谷典子

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小五年 飯島昭次

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小六年 渋谷典子

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小五年 飯島昭次

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小六年 渋谷典子

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小五年 飯島昭次

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小六年 渋谷典子

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小五年 飯島昭次

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小六年 渋谷典子

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小五年 飯島昭次

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小六年 渋谷典子

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小五年 飯島昭次

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小六年 渋谷典子

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小五年 飯島昭次

直文 麻生小出沼洋子 麻生中神原直文

小高小六年 渋谷典子

直文 麻生小出沼洋子 麻生



夫や息子のねむる
ペリリュー島へ

激戦、ついに帰らざる人となつて23年、息子や夫のねむる島、ペリリュー島に一度でいいから行つてみたい。そして、この目でしかたしかめたいという願いを胸に、この島にねむる一万余の御靈を慰めるため慰靈団が結成され、麻生町からも四九柱の代表として大字根小屋の小沢さんさんが4月13日から9日間参加しました。

慰靈祭は、島の中央にある共同墓地で悲しみも新たに、沢山の供物がおかれ、読経のうちに参列者の焼香がつづけられ、無事目的を果して帰国しました。

敬老会を白帆荘で
麻生町では本年も敬老の日(9月15日)をくり上げて白帆荘において、おとしより作業の七〇パーセントを占める区分作業に高率の自動読取区分機が開発されたことは人間の代りに機械を導入する以外に方法がなく、特に局内郵便における革新的ともいえま

ういわげです。これを未然に防ぐためには

いわげです。

これで、郵便業務が停滞してしま

う大量になりました。今後も

ますます増加してゆくものと

予想され、郵便従業員の不足

二倍の、年間一〇〇億通とい

う大量になりました。今後も

ますます増加してゆくものと

予想され、郵便従業員の不足

二倍の、年間一〇〇億通とい